



坂下しげき県議会レポート

発行/自由民主党千葉県議会議員会

〒260-0855 千葉市中央区市場町2番13号 電話 043(227)7411

予算編成 予算執行 最小で最大の効果を

不用額の適切な管理重要

フレッシュな政治感覚で坂下茂樹県議(市川市選出、1期)は県議会に新風を吹き込んでいます。所属する予算委員会では積極的に発言を求め、規律ある県予算に向けて質問、要望を行っています。平成25年2月と6月県議会での予算委員会での質疑と県担当者の答弁、24年11月に行なわれた決算審査特別委員会での発言を抜粋して特集します。

県議会予算委員会・決算審査特別委員会



予算委員会で県財政への質問を行う 坂下茂樹県議＝6月県議会

作りなど、無意味な支出がなされないよう厳格に管理し、効果的に活用されているのか。

知事 予算執行に伴い発生した不用額につきましては、従来から契約変更や緊急工事の実施が必要となつた場合などを除き、原則として減額補正

★6月県議会

坂下議員 本県の財政状況は、国家財政の停滞により、地方交付税の必要額が確保できないなど、依然厳しい状況にある。

しかし、このような厳しい状況でも「県民が望む政策」「県民の命や生活を守る」というような政策はしっかりと行い、他方では、将

来に過度な負担・借金を残さない財政運営を行っていくかなければならない。

そのためには、財源をきつちり確保し、コストを省き、最小で最大の効果をあげる予算編成、予算執行を厳格に行っていく必要がある。

予算執行に伴って発生した不用額についてどうか。不用額は適正に管理され、予算の使い切り、執行実績

を行い、追加財政需要等の財源として活用していくこととしております。

再質問 坂下議員 契約差金の凍結、そして目内、節内流用の管理、把握し、徹底されているのか。

総務部長 不用額等につきましては、財政課の方できちんと管理しております。

要望

坂下議員 しっかりと、早期に管理をしていただきたい。そして、何といたってもそういったお金があれば、知事のリーダーシップのもと、いろいろな県民施策がうてる。しっかりと管理して、財源を確保していただきたい。

坂下議員 執行計画の進捗管理はどのように行っているのか。

総務部長 事業予算の執行につきましては、財務規則の規定により「事業執行計画書」に基づき、執行管理しております。

具体的には、補正予算編成を通じて、進捗状況を

財政調整基金

将来を見据え 積み立てて要望

★6月県議会

坂下議員 財政調整基金への積み立て状況、特に、今後、極力取り崩さずに積み立てていくなどの状況についていかが。

総務部長 財政調整基金につきましては、委員ご指摘のとおり災害ですとか急激な税金の落ち込み等に

要望

坂下議員 予算は一年度のうちに執行すればいいというものはありません。執行時期を考えて、効果を高めていただきたい。

そして今、進捗管理はしっかりとされているということだったが、本県は繰越明許費が多いと思う。執行計画自体に問題があるのか、進捗管理が徹底していないのか、どちらに原因があるのか分らないが、しっかりと調査して今後、そういった議論の内容、結論を聞かせてほしい。

備える必要があるものでございます。一定額を積み立てる必要があると考えておりますので、現在検討中の財政健全化計画におきまして、財政調整基金のさらなる造成を基本目標の一つに位置付けたところでございます。

再質問 坂下議員 目標値は、設定しているのか。

総務部長 財政調整基金

政治にシゲキ!

坂下しげき 県議事務所

〒272-0022 市川市鬼越2-5-8 金子和夫事務所内
TEL.047-318-0055
FAX.047-318-0500

●県政や地元市川市のご相談、ご要望をお寄せください

myホームページもご覧下さい。… 坂下しげき 検索 <http://www.gogo-shigeki.com/>

要望 坂下議員 冨越しの銭は持たない財政運営とならないよう、将来も見据えてやっていただきたい。

をどの程度積み立てればいいのかという基準等につきましては、国などから示されていないところがございます。しかしながら、今後とも財政調整基金を積み立てるといふことに頑張っていきたいと思っております。

「政策入札」の導入 国などの動向注視

総務部長 県では、物品の調達に当たり、原則、一般競争入札や公開見積もり

これを導入することについて、この県当局の考えはどうか。

★25年6月県議会

坂下議員 入札制度について

合わせ、いわゆるオープンカウンターを利用して、競争性を確保することにより、経費の節減に努めております。

また、県の行う入札については、競争性や経済性などが求められることから、障がい者や高齢者などを積極的に雇用している企業を優遇する政策入札の導入については、国や他団体の動向を注視してまいりたいと考えています。

なお、本年4月に施行された「障害者優先調達推進法」では、国において、法定雇用率を満たしているこ

総務部長 国では、物品の調達に当たり、原則、一般競争入札や公開見積もり

な、本年4月に施行された「障害者優先調達推進法」では、国において、法定雇用率を満たしているこ

退職手当債

全国3番目の発行額

22年度現在

★25年2月県議会

坂下議員 財源確保の手段として用いられるものに退職手当債がある。退職手当債は、職員の退職手当の原資とするために、県が自己責任で民間からお金を借りるもので、退職金を将来世代に負担させるものである。

そこで、本県の平成18年度からの累積発行額とその累積額は全国何位になるのかをうかがう。

総務部長 平成24年度までの累積発行額は893億円となっています。

全国順位については、平成22年度までの発行額しか公表されていませんが、多



25年6月県議会予算委員会で県担当者の答弁を聞く坂下茂樹県議

い方から3番目となっています。

坂下議員 借金をしてまで退職手当を払うのは、県民意識と乖離していると思うがどうか。

総務部長 退職手当債は職員数の削減などで将来の人件費を減額する努力をし、償還財源を捻出した場合に、発行が許可される特例的な

地方債です。

現在の厳しい財政状況が続く中で、県民生活に必要な事業の財源を確保しつつ、職員の大量退職への対応のために発行しています。

しかしながら、退職手当債の発行については、後年度負担の軽減の観点からも、できるだけ抑制していくことが望ましいと考えています。

旅券発行権限

市町村へ移譲推進を

★25年2月県議会

坂下議員 旅券事務を市町村に権限移譲する場合は、課題は何か。

国際課長 旅券事務を市町村に権限移譲するにあたっての課題といたしましては、県内各市町村の権限移譲に関する意向、権限移譲に伴

再質問

坂下議員 葛南地域の市町村がやるという場合、つまりベ

度負担の軽減の観点からも、できるだけ抑制していくことが望ましいと考えています。

坂下議員 退職手当を将来負担としていために、基金に積み立てている都道府県もある。本県の25年度の人件費

は、152億円の減額となっているが、例えば、その資金の一部を基金に積み立てていって、将来負担を抑えるような財政運営を行っていたら、将来を見据えた財政運営に改めていただきたい。

1スが整えば、市町村に対する権限移譲が前進するとい

う解釈でよろしいか。

国際課長 例えば、葛南地域の1市だけとか2市だけというように、県と市の窓口が混在いたしますと、近隣市町村間で行政サービ

坂下議員 旅券事務に関しては、全国的にも事務に係る費用が大きいことから市町村が受けにくいのも現状である。手数料の国と地方の分納割合が変われば、より国民にとって身近で便利な窓口ができると思う。国との交渉を積極的にを行い、市町村に権限移譲していただきたい。

平成24年決算審査特別委員会

坂下委員 決算するには最低でもその事業ごとの予算額、執行額、それから不用額の記載がなければお金の流れは分からない。議会が財政法上関与できるのは款項までだが、予算は国民、県民、市民の血税である。そのお金をどのように使ったのかということ、たとえこれが膨大になっても公開をする義務が県にあると思う。

さらに、不用額が生じた理由を執行残と書いてある決算書が多い。執行残ということは、これを極めて簡単に言うと、お母さんは母であると言っているようなもの。それでは、我々には分からない。執行残以外でも物件費等というのもある。人件費、扶助費が発生しない予算であれば、予算のほとんどが物件費になる。それがほとんどがそう

なってしまうということは、全く説明になっていない。ぜひ来年からはそういったものをきちんと精査していただいて、もう少し分かりやすい形にいただきたいと要望する。

東京外かく環状道路

エレベーター設置必要

★25年6月県議会

坂下議員 東京外かく環状道路は道幅が広い

高齢者や障がい者等が横断に大変苦労すると思われるので、エレベーターやエスカレーターで昇降できる歩道橋が整備されるように関係機

関とともに取り組む必要があるのではないか。

国土整備部長 国や高速道路会社では、横断歩道橋の計画にあたり、地元市や沿線地域の方々と協議を行い、高齢者や障がい者の方々に配慮した、緩やかな斜路を設けるものとしておりま

す。

エレベーター等の設置については、周辺の方々の利用状況、また、今後の維持管理等について課題もあることから、検討が必要であると聞いております。

県としては、地域の安全で快適なまちづくりが進められるよう引き続き、関係機関に対し要請してまいります。

要望

坂下議員 駅等でエレベーターやエスカレーターが設置されている。是非関係機関等においていただきたい。

血税の使い道、分かりやすく公開を

坂下委員 決算するには最低でもその事業ごとの予算額、執行額、それから不用額の記載がなければお金の流れは分からない。議会が財政法上関与できるのは款項までだが、予算は国民、県民、市民の血税である。そのお金をどのように使ったのかということ、たとえこれが膨大になっても公開をする義務が県にあると思う。